

平成22年度 下水道事業特別会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	1. 下水道事業費	事業名	3. 汚水整備費				
項	2. 下水道建設費	細事業名	1. 市街化区域汚水整備費				
目	1. 下水道建設費	担当課・係	下水道課	(執行課: 下水道課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	地方債								一般財源
要求額	18,133	49,163	要 求	18,133								31,030
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/生活基盤が充実したまちづくり/市街化区域の公共下水道(汚水)整備を進めます							
	[下水道の整備計画に関する業務]	施策体系コード	05-02-06-10-10			事業番号	255-1			
	公共下水道の整備計画の立案、下水道法・都市計画法に係る法手続、	総事業費	1,143,909千円				事業期間	平成18年度～平成22年度		
	国庫補助金・起債事務関係に係る事務及び流域下水道建設費の負担、	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
	市街化区域の整備を行う。		310,802	317,102	328,602	124,503	62,900			
		(事業実施に関する根拠法令) 下水道法第3条								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 下水道認可区域2,638haの内、市街化区域2,271ha で平成22年度を目標年次として、未整備地区の面整備に努める。	(事業の目的) 市街化区域の下水道整備により、印旛沼をはじめとする 公共用水域の水質汚濁の防止と市民生活の環境改善を図る。	(事業の効果) 整備を進め普及率、水洗化率を高めることにより、公共用水域の 水質汚濁負荷量を低減し市民生活の環境改善を図ることができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)